

平成 25 年度ダイオキシン類に係る調査測定結果

1 調査結果の概要

県では、毎年、ダイオキシン類対策特別措置法（以下「法」という）第 27 条第 1 項に基づき、県内の大気、公共用水域、地下水及び土壌について、ダイオキシン類による汚染の状況を調査している。

平成 25 年度の調査結果は、下表のとおりであり、**環境基準値を超過した地点はなかった。**

調査対象		調査 地点数	調査 回数	調査結果 (濃度分布)	環境基準値	単位 (注)
大気環境	一般環境	5 地点	年 4 回	0.0046～0.029	0.6 (年平均値)	pg-TEQ/m ³
	沿道	1 地点	年 4 回	0.010		
	発生源周辺	5 地点	年 4 回	0.0065～0.057		
公共用水域	水質	37 地点	年 1 回	0.028～0.49	1.0	pg-TEQ/L
	底質	37 地点	年 1 回	0.15～7.2	150	pg-TEQ/g
地下水		7 地点	年 1 回	0.033～0.12	1.0	pg-TEQ/L
土壌	一般環境	7 地点	年 1 回	0.0095～13	1,000	pg-TEQ/g
	発生源周辺	45 地点	年 1 回	0.012～130		

(注) 単位の「pg(ピコグラム)」は 1 兆分の 1 グラムを意味し、「TEQ」は測定されたダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性が強いとされる 2,3,7,8- 四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した量（「毒性等量」という。）を表す。

2 今後の対応

平成 26 年度以降についても、引き続き、県内のダイオキシン類による汚染の状況を把握し、公表する。

図1 平成25年度ダイオキシン類（環境大気）モニタリング調査地点

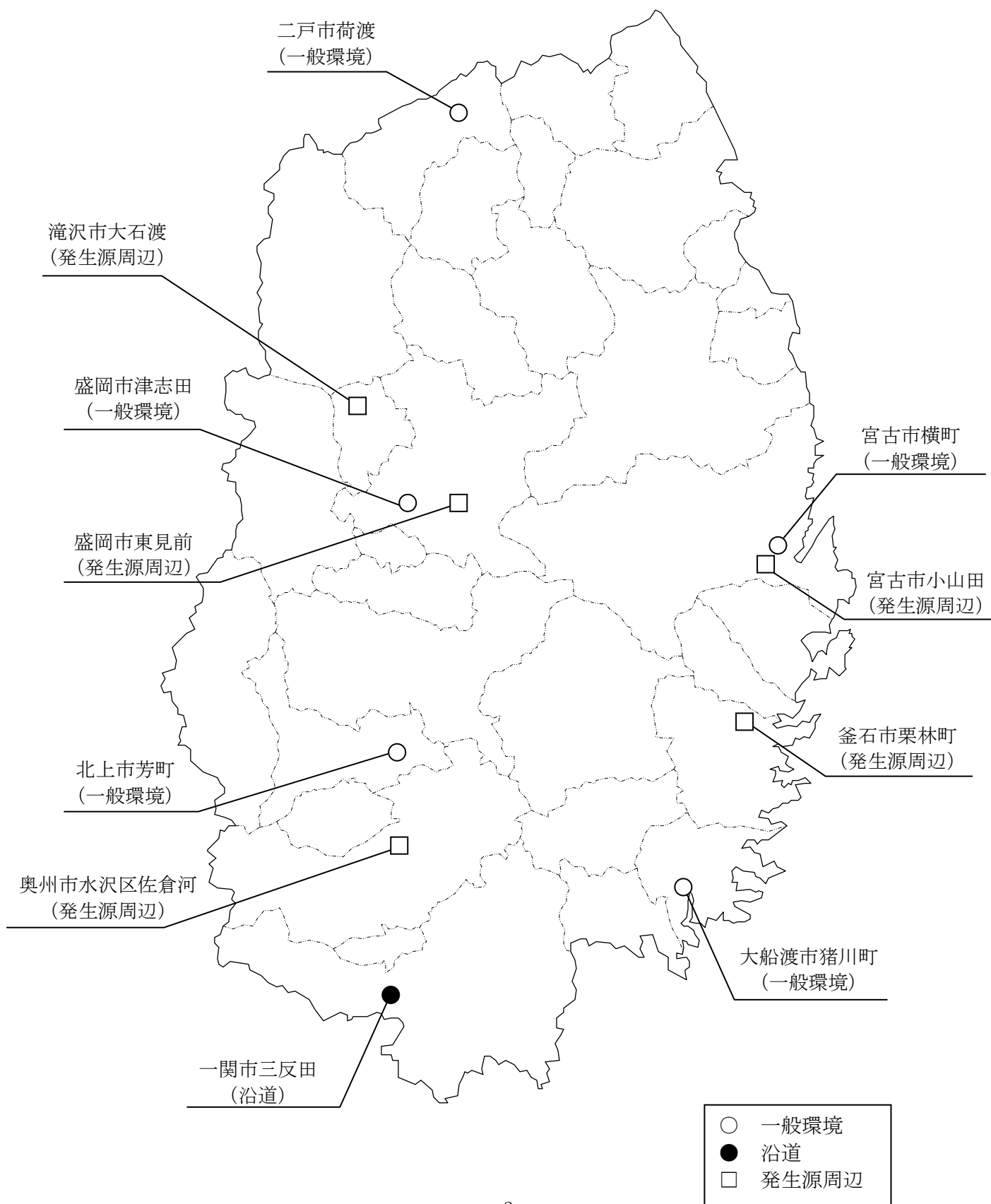


表1 環境大気中のダイオキシン類の調査結果

(大気環境基準値：0.6pg-TEQ/m³)

区 分	調査地点	ダイオキシン類毒性等量濃度 (pg-TEQ/m ³)				
		年平均値	春季	夏季	秋季	冬季
一般環境 (一般的住居地域)	盛岡市津志田※	0.029	0.0079	0.012	0.068	0.029
	北上市芳町	0.0073	0.0077	0.0071	0.0074	0.0071
	大船渡市猪川町	0.0056	0.0083	0.0054	0.0045	0.0042
	宮古市横町	0.0046	0.0065	0.0026	0.0027	0.0066
	二戸市荷渡	0.0048	0.0057	0.0050	0.0050	0.0036
沿 道	一関市三反田	0.010	0.0072	0.0060	0.021	0.0058
発生源周辺 (廃棄物焼却炉 の周辺地域)	盛岡市東見前※	0.018	0.018	0.010	0.019	0.023
	滝沢市大石渡	0.0065	0.013	0.0037	0.0054	0.0039
	奥州市水沢区佐倉河	0.0094	0.0065	0.0060	0.015	0.010
	釜石市栗林町	0.057	0.0057	0.0048	0.037	0.18
	宮古市小山田	0.0070	0.0064	0.0033	0.0097	0.0087

※ 盛岡市測定地点

表2 公共用水域のダイオキシン類の調査結果

(環境基準値：水質 1 pg-TEQ/L、底質 150pg-TEQ/g)

区分	調査地点 (水域名 地点名)	毒性等量濃度		調査地点 (水域名 地点名)	毒性等量濃度	
		水質	底質		水質	底質
河川	中津川中流 水道橋 ※1	0.066	0.16	盛川下流 佐野橋	0.092	0.28
	中津川中流 落合橋 ※1	0.055	0.17	馬淵川上流 府金橋	0.28	0.30
	雫石川下流 諸葛橋 ※1	0.049	0.16	久慈川下流 湊橋	0.051	1.2
	築川 寺沢橋 ※1	0.031	0.16	遠別川 向渡橋	0.092	0.95
	雫石川上流 葛根田橋	0.14	0.21	高松沢 薬師川合流直前	0.11	0.94
	雫石川上流 矢川橋	0.20	0.22	閉伊川下流 宮古橋	0.14	7.2
	矢櫃川 九十九沢合流点	0.22	0.15	甲子川 矢の浦橋	0.064	1.7
	上黒沢 高松2号橋	0.49	0.18	米代川 県境堰堤	0.083	0.17
	滝名川 滝名川橋	0.12	2.6	北上川(1) 岩崎橋	0.11	0.19
	稗貫川 稗貫川橋	0.14	0.15	和賀川中流 広表橋	0.14	1.1
	豊沢川下流 桜橋	0.21	0.17	伊手川 森大橋	0.059	1.4
	猿ヶ石川 安野橋	0.17	0.36	久保川 赤子橋	0.40	0.34
	宿内川 宿内橋	0.14	0.36	砂鉄川 生出橋	0.23	0.16
	金流川 天神橋	0.050	0.52	大川 宮城県境	0.15	0.17
	千厩川上流 久伝橋	0.20	0.18	瀬月内川 大向橋	0.028	0.76
千厩川下流 水門	0.13	0.22	夏井川 旧夏井橋	0.052	0.35	
湖沼	湯田ダム貯水池 ※2	0.067	1.7			
海域	宮古湾 S-6	0.065	0.29	釜石湾(甲) S-15	0.077	3.1
	大船渡湾(甲) S-31	0.087	2.3			

注) 水質に係る濃度の単位は pg-TEQ/L、底質に係る濃度は pg-TEQ/g

※1 盛岡市測定地点

※2 国土交通省東北地方整備局測定地点

図3 平成25年度ダイオキシン類（地下水）モニタリング調査地点



表3 地下水のダイオキシン類の調査結果

(水質環境基準値：1 pg-TEQ/L)

調査地点	毒性等量濃度
矢巾町煙山	0.090
花巻市大迫町内川目	0.084
遠野市宮守町達曾部	0.12
奥州市江刺区愛宕	0.11
大槌町金澤	0.033
野田村玉川	0.034
盛岡市下米内※	0.040

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

※ 盛岡市測定地点

図4 平成25年度ダイオキシン類（土壌）モニタリング調査地点

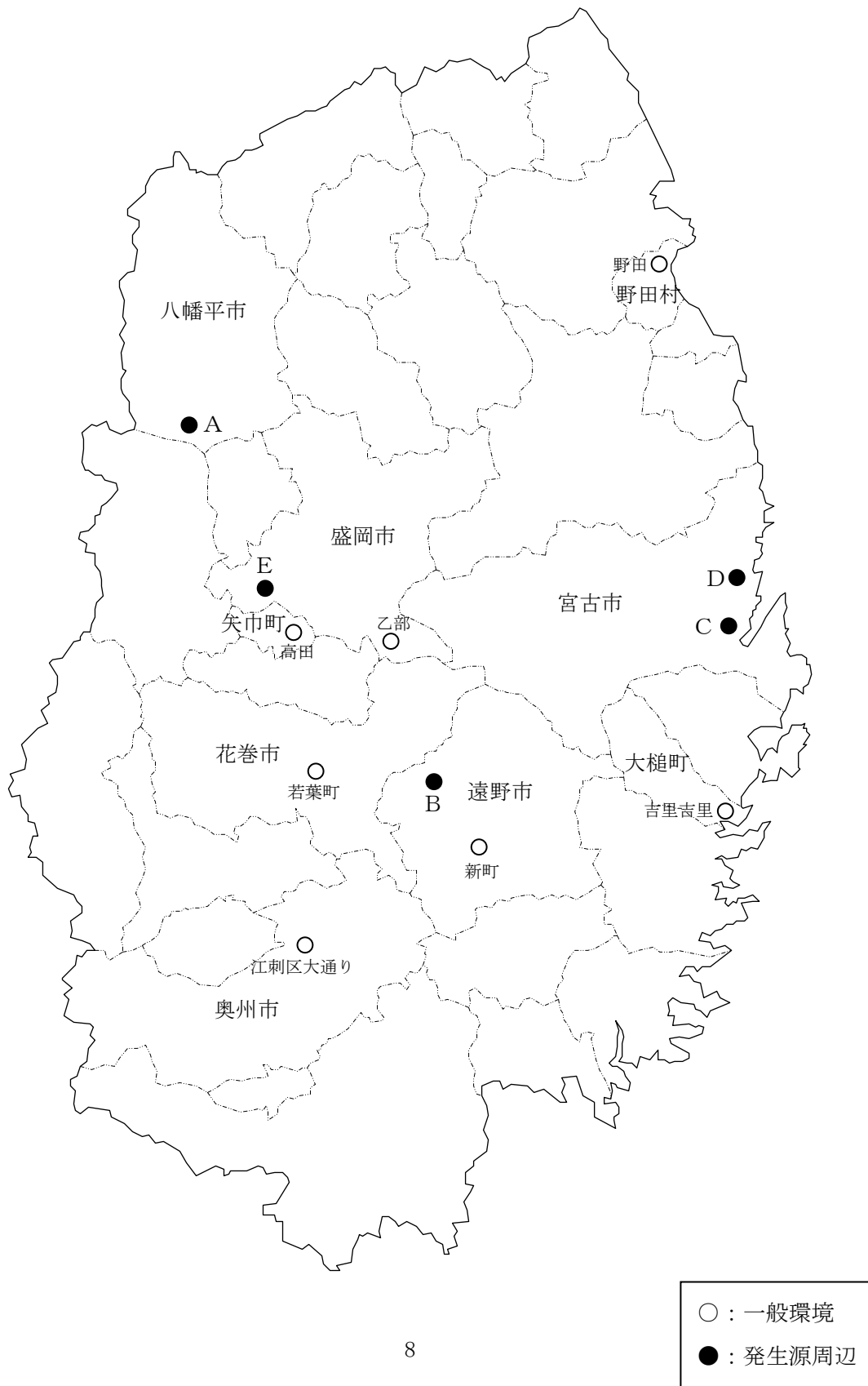


表4 土壌のダイオキシン類の調査結果

(土壌環境基準値：1,000pg-TEQ/g)

区 分	調 査 地 点	毒性等 量濃度	調 査 地 点	毒性等 量濃度
一般環境	矢巾町高田	0.040	大槌町吉里吉里	0.025
	花巻市若葉町	13	野田村野田	0.0095
	遠野市新町	0.078	盛岡市乙部 ※	0.62
	奥州市江刺区大通り	0.074		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/g

※ 盛岡市測定地点

区 分	調 査 地 点	毒性等 量濃度	調 査 地 点	毒性等 量濃度
発生源周辺	A-1 八幡平市平笠	0.72	A-6 八幡平市平笠	1.9
	A-2 八幡平市平笠	3.8	A-7 八幡平市平笠	1.8
	A-3 八幡平市平笠	1.4	A-8 八幡平市平笠	3.2
	A-4 八幡平市平笠	2.9	A-9 八幡平市平笠	4.9
	A-5 八幡平市平笠	0.73		
	B-1 遠野市宮守町達曽部	2.6	B-6 遠野市宮守町達曽部	15
	B-2 遠野市宮守町達曽部	0.82	B-7 遠野市宮守町達曽部	2.7
	B-3 遠野市宮守町達曽部	2.3	B-8 遠野市宮守町達曽部	5.6
	B-4 遠野市宮守町達曽部	1.9	B-9 遠野市宮守町達曽部	4.3
	B-5 遠野市宮守町達曽部	24		
	C-1 宮古市小山田	0.050	C-6 宮古市小山田	2.1
	C-2 宮古市小山田	1.7	C-7 宮古市小山田	8.2
	C-3 宮古市小山田	0.012	C-8 宮古市小山田	11
	C-4 宮古市小山田	11	C-9 宮古市小山田	2.9
	C-5 宮古市小山田	0.89		
	D-1 宮古市崎山	23	D-6 宮古市崎山	63
	D-2 宮古市崎山	60	D-7 宮古市崎山	40
	D-3 宮古市崎山	0.14	D-8 宮古市崎山	71
	D-4 宮古市崎山	68	D-9 宮古市崎山	73
	D-5 宮古市崎山	130		
	E-1 盛岡市東見前※	5.1	E-6 盛岡市東見前※	3.3
	E-2 盛岡市東見前※	5.6	E-7 盛岡市東見前※	0.21
	E-3 盛岡市東見前※	6.4	E-8 盛岡市東見前※	6.5
	E-4 盛岡市東見前※	3.4	E-9 盛岡市東見前※	14
	E-5 盛岡市東見前※	7.5		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

※ 盛岡市測定地点